



代表取締役 越川 正 (こしかわ ただし)

Profile 1956年10月生まれ。64歳。東京理科大学卒業後、他社勤務を経て学習塾を開業。1989年、弊社の代表取締役に就任し、新たに解体事業を開始。2018年に土木会社を買収し、3つの事業所を展開。趣味はゴルフ。

TSR：企業コード 32-046337-0 所在地：〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央3-10-6 北野京葉ビル3F

TEL：043-306-5351 URL：https://k-kaisei.co.jp

事業内容：解体工事業、土木工事業、研り工事業など、建物総合解体を一手に行う

一問一答

働く上で1番大切にしていることは？

常に今、自分の思いはどこにあるのかということ大切に、なぜそう感じるかを考えて行動しています。

御社のNo.1は？

「チームワークと仲の良さ」です。弊社の事業は個人プレーではできないので。

新人時代の御自身に一言

「感情に惑わされず、自分の道を信じて進んでいきなさい」と伝えたいと思います。

国家資格保持者が多数在籍 建物解体のエキスパート

新たに始めた解体工事が主軸に

弊社の前身は、私の父が興した有限会社大塚工業です。主に建設関連の事業を行っていましたが、父が事業から離れるタイミングで社内から私を代表にとの声が上がリ、経営を担うこととなりました。

そこで始めたのが「解体工事」で、今では9割を占める弊社の主軸事業となっています。私がこの分野を選んだのは「商売として面白そうだ」と直感したことからです。大学の建築学科を卒業し、個人で塾を経営していた私は、いつも自分の興味のあるものを追いかけてきました。解体工事についてもやる気はあっても実績がないところからのスタートでしたが、現在では社員数40人規模で約30億円弱の売り上げを立てるようになりました。2002年には株式会社海成と社名変更し、2018年には土木会社を買収し、千葉市に本部を設立。本社を含め3つの事業所を展開し、千葉県内の解体業者としての誇りと使命感をもって事業に邁進しています。

「仕事が一番の営業」という信念

解体事業の開始当初は、私も現場監督として工事に携わっていましたが、「このままでは会社は伸びない」と考え、経営に専念するようになりました。同時に着手したのは「企業の理念づくり」です。企業としてどんな組織で、どういった方向を目指すのかを示し、組織力アップを目指してきました。

弊社はこれまで熱心な営業活動はしていません。それは「仕事が一番の営



巨大な重機を操り、ビルや施設等の解体業務に取り組むプロ集団です。常に安心・安全の工事を心掛け、建物総合解体業者としてお客様から高い評価をいただいています。

業」という信念のもと、工事品質の担保に力を入れ、仕事の出来によってお客様からの信頼を勝ちとってきたためです。良い仕事をすれば次の仕事につながる。その言葉通り、事業は拡大し、県内の事業者ランク付けではAランクに選ばれています。以前は、民間工事が中心でしたが、ここ数年は東京都や千葉県等の直轄工事の受注に注力し、元請け案件が増えてきました。今後も公的工事の割合を増やして、より盤石な経営基盤を築いていく所存です。

国家資格取得を全額サポート

弊社がお客様から高い評価をいただいている理由に、国家資格保持者が多く在籍していることが挙げられます。そのため、国家資格の取得に注力しており、社員40名中15名が建設に関わる国家資格を持っています。弊社では資格取

得にかかる費用も全額補助しています。資格取得後は社内外の評価も上がり、給与ベースもアップします。30代で年収が600万～700万という建設業界ではトップクラスの給与体系も確立。弊社では5等級からなる独自の人事評価制度も構築し、細かく数値化することで平等な評価が得られるようにしています。

今後も公的工事を担う企業としての役割を果たしていくためには、事業を継続できる強い組織である必要があります。弊社では、経営を次世代へと引き継げるよう、社内の優秀な人材から次のトップや経営陣を選出し、すでに裁量権を持たせて経営の一部を任せています。同族にこだわらず、適任者が経営の手腕を振るう。そんな弊社だからこそ、若手社員が成長し、いつかトップとして活躍する道も用意されています。現場から管理、経営と続く大きな夢を描いてみませんか。